

豊似湖の利用者数と利用者について（2018年度）

高木大稔¹⁾ 中岡利泰¹⁾

はじめに

北海道えりも町にある豊似湖において、2015年度から自動カウンターを用い、豊似湖と猿留山道（沼見峠）の入込者数の調査を行った。

豊似湖の入込者数は、2015年度 885人（8月～11月）、2016年度 2,055人（6月～11月）、2017年 2,039人（5月～11月）であった。利用者数は土日祝日に多く、中には1日当たりの入込者数が80人を超える日もあった。

豊似湖やその周辺には、ニホンザリガニ（絶滅危惧種Ⅱ類）やリシリシノブ（準絶滅危惧種 NT）、クマゲラ（絶滅危惧種Ⅱ類）などの貴重な動植物が生息、生育しており、保全すべき環境であるが、週末を中心に1日に50人程度の利用者が訪れることもあり、自然環境への影響が懸念される。（高木・中岡 2015, 2016, 2017）

えりも町では豊似湖を襟裳岬に次ぐ観光地としての活用を検討し、ヘリコプター遊覧飛行など様々な試みをしていることから、今後さらなる観光客の増加が予想された。2018年度は、前年度に引き続き、豊似湖自然環境や生息する野生生物を保全・保護しながら観光資源として活用していくための方策（ワイズユース＝賢明なる利用）を進める基礎資料とするため、豊似湖の利用者について調査を行ったので報告する。

豊似湖について

豊似湖はえりも町と広尾町の町境にある目黒地区から林道を約 8.5 km 進んだ日高山脈襟裳国定公園内道有林に位置している。湖は周囲約 1 km、湖岸の岩石の状態から深い谷間が山崩れのためにせき止められて生じたものと考えられている（羽田ら 1938）。湖は馬蹄の形を成しているの

で、地元では馬蹄湖とも呼ばれている。また、湖の山側には、東方の山陵に沿って猿留山道が通じている。

調査方法

調査は2018年4月28日～11月6日までの193日間実施した。豊似湖と豊似湖駐車場間の遊歩道を設置箇所A（以降 T1）、湖奥の龍神祠の数十m山側の地点を設置箇所B（以降 T2）として行った（図1）。

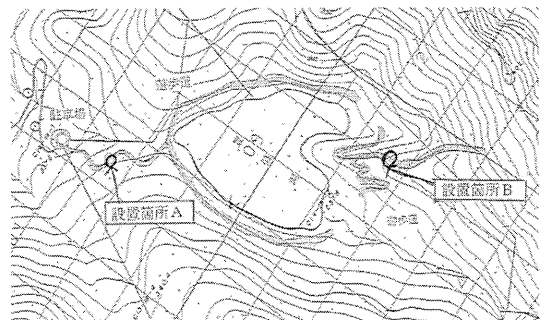


図1：調査地点（1：5000）

調査には自動カウンター（TRAILMASTER TM1550）を用いた。データの回収は、1か月に1回程度行った。回収したデータは、5時～19時の間のものを用いた。19時～翌5時までの夜間は、野生動物の通行が多く、夜間に人が豊似湖を訪れることが考えにくいことから、人の入込みがないものとして除いた。降雨による影響として5時～12時、12時～19時のそれぞれについて、1時間当たり1mm以上の降水量があった場合（気象庁では1mm/h以上で降雨とみなす）は、降雨により人の入込みである可能性が低いとして用いなかった。

T1については、利用者が豊似湖駐車場～豊似湖湖間を必ず往復するものと仮定し、カウンター数／2を豊似湖の利用者数とした。

1) えりも町郷土資料館 〒058-0203 北海道幌泉郡えりも町字新浜 207 番地 E-mail : erimomus@cocoa.ocn.ne.jp

T2については、豊似湖から猿留山道へ向かうコース以外を利用し沼見峠に行く登山者が帰路通過すること、エゾシカの通行が多く、かつエゾヒグマも通行していることがデジタルカメラによる記録から明らかになっている（高木・中岡 2016, 2017, 2018）。よって、人と野生動物との判別が難しいことから、カウンターの数値を補正せずに用いた。

T1・T2の数値について、1日の利用者数の平均値は、小数点第1位を四捨五入した。

結果

1.豊似湖の利用者数について

集計したT1の自動カウンターのデータを表1.に示した。豊似湖の利用者数は、2,534人で、過去の調査の中で最も多かった。1日あたりの入込者数は約13人、曜日別では、日曜日が最も多く、全体の22%であった。（図2）。

利用者数を月別にみると、5月の入込者数が最も多く608人と全体の約24%を占めた。

特に利用者が集中したのは、4月末から5月の大型連休の9日間（平日を2日含む）で、473人の利用者がみられ、1日の利用者数が一番多かったのは4月29日（日曜日）で、126人の利用がみられた。

2015年8月、2016年、2017年、2018年の月別入込者数を図3に示した。

大型連休のある5月、夏休み・お盆のある7月8月、秋の紅葉シーズンの10月に利用が多い年があった。

2.猿留山道の利用者数について

集計したT2の自動カウンターのデータを表2.に示した。全体のカウンター数は1,081だった。

最もカウンター数が多かったのは、10月で694と全体の64%を占めた。

昨年、デジタルカメラの内部に雨が浸水し故障したため、今年はデジタルカメラの設置ができず、野生動物の往来との判別ができず、正確な入込者数を把握できなかった。しかし、10月のカウンター数が694と他の月よりも多かった（表2.）。

まとめ

本調査では、2018年、豊似湖の利用者数は4月28日から11月6日の193日間で2,534人であった。

過去の調査データでは、1日平均12人以下であったが（高木・中岡 2016, 2017, 2018）2018年は、1日平均13.13人と増加した。

利用者はゴールデンウィークやシルバーウィークなどの大型連休やお盆に多く、曜日別では、土曜日と日曜日に多い傾向がみられた（図2）。

えりも町が実施した豊似湖ヘリコプター遊覧事業期間中の豊似湖入込者数は、2015年（ヘリコプター運行期間9/19-10/5:17日間うち12日運行）220人、2016年（同9/17-10/10 24日間うち10日運行）395人、2017年（同9/30-10/22 23日間うち16日運行）448人、2018年（同9/29-10/21 23日間うち19日運行）150人であった。

強風などの悪天候時にヘリコプターの運行ができなかった日は、自家用車などにより陸路で豊似湖を利用していることも考えられた。

2018年の猿留山道の利用数を把握するために設置した自動カウンター（T2）の数値は、10月に特に多く、秋季はエゾシカの交尾期でもあることから、エゾシカの通行の増加によるカウンター数値の増も否定できない。また、秋の行楽シーズンに紅葉などを目的に猿留山道の利用者があるのは明らかである。

豊似湖への来訪者の中には、サンダル履き、腕足首筋などの肌の露出、ペット連れなど、自然の

中に入る意識が低い方々も多い。また、ヘリコプター遊覧を目的に来た来訪者が、強風などの理由でキャンセルになることもあり、自家用車などにより陸路で豊似湖へ行く際には、一般に言われる行楽地（観光地）へ行く意識で、装備が不十分であることも推測できた。

豊似湖には、ヒグマ、ツタウルシ、マダニ類、スズメバチの仲間など、人に危害を与える生物が生息していること、足元が不安定で滑りやすいことから、軽装ではなく、自然の中に入ることを意識した服装や装備を身に着けることが、身を守ることになるなど、来訪者に伝えることが重要である。

近年の豊似湖利用者の増加を考慮すると、今後、豊似湖の貴重な自然環境を保全しつつ、観光客が安全に利用できるよう装備の案内、貴重な環境の保護保全についてのローカルルールなどを策定し、周知することが必要な段階に来ていると考える。

本研究が今後、豊似湖の自然環境を保全しつつ、継続的に利用していくための一助になれば幸いである。

文献

- 羽田良禾・楠木義明（1938） 豊似湖の水質と生物.陸水学雑誌,8：53-67.
- 高木大稔・中岡利泰（2016） 豊似湖の利用者数と利用者について（2015年度） えりも研究第13号：1-6.
- 高木大稔・中岡利泰（2016） 豊似湖観察会および豊似湖入込者数調査で確認された動植物 えりも研究第13号：7-8.
- 高木大稔・中岡利泰（2017） 豊似湖の利用者数と利用者について（2016年度） えりも研究第14号：17-30.
- 高木大稔・中岡利泰（2018） 豊似湖の利用者数と利用者について（2017年度） えりも研究第15号：33-38.
- 気象庁HP <http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>

表 1.豊似湖利用者数 (人) (T1)

4月					
	利用者数(人)	調査日数(日)	1日当たりの利用者数(人) (利用者数/調査日数)	利用日数	未利用日数
平日	0	0	0	0	0
土日祝	225	3	75	3	0
計	225	3	75	3	0
5月					
	利用者数(人)	調査日数(日)	1日当たりの利用者数(人) (利用者数/調査日数)	利用日数	未利用日数
平日	276	21	13	21	0
土日祝	332	10	33	9	1
計	608	31	20	30	1
6月					
	利用者数(人)	調査日数(日)	1日当たりの利用者数(人) (利用者数/調査日数)	利用日数	未利用日数
平日	144	21	7	19	2
土日祝	188	9	21	9	0
計	332	30	11	28	2
7月					
	利用者数(人)	調査日数(日)	1日当たりの利用者数(人) (利用者数/調査日数)	利用日数	未利用日数
平日	273	21	13	21	0
土日祝	196	10	20	9	1
計	469	31	15	30	1
8月					
	利用者数(人)	調査日数(日)	1日当たりの利用者数(人) (利用者数/調査日数)	利用日数	未利用日数
平日	242	23	11	20	3
土日祝	176	8	22	8	0
計	418	31	13	28	3
9月					
	利用者数(人)	調査日数(日)	1日当たりの利用者数(人) (利用者数/調査日数)	利用日数	未利用日数
平日	164	18	9	17	1
土日祝	166	12	14	11	1
計	330	30	11	28	2
10月					
	利用者数(人)	調査日数(日)	1日当たりの利用者数(人) (利用者数/調査日数)	利用日数	未利用日数
平日	88	22	4	17	5
土日祝	49	9	5	8	1
計	137	31	4	25	6
11月					
	利用者数(人)	調査日数(日)	1日当たりの利用者数(人) (利用者数/調査日数)	利用日数	未利用日数
平日	7	4	2	2	2
土日祝	8	2	4	2	0
計	15	6	3	4	2
合計(193日)					
	利用者数(人)	調査日数(日)	1日当たりの利用者数(人) (利用者数/調査日数)	利用日数	未利用日数
平日	1194	130	9	117	13
土日祝	1340	63	21	59	4
計	2534	193	13	176	17

※利用日数 (自動カウンターでカウントされていた日数)

未利用日数 (自動カウンターでのカウントがなかった日数)

表2. 猿留山道（沼見峠）の利用者数（T2）

4月					
	カウンター数	調査日数(日)	1日当たりのカウンター数 (カウンター数/調査日数)	利用日数	未利用日数
平日	0	0	0	0	0
土日祝	6	3	2	1	2
計	6	3	2	1	2
5月					
	カウンター数	調査日数(日)	1日当たりのカウンター数 (カウンター数/調査日数)	利用日数	未利用日数
平日	3	21	0	1	20
土日祝	44	10	4	6	4
計	47	31	2	7	24
6月					
	カウンター数	調査日数(日)	1日当たりのカウンター数 (カウンター数/調査日数)	利用日数	未利用日数
平日	23	21	1	8	13
土日祝	30	9	3	3	6
計	53	30	2	11	19
7月					
	カウンター数	調査日数(日)	1日当たりのカウンター数 (カウンター数/調査日数)	利用日数	未利用日数
平日	5	21	0	4	17
土日祝	2	10	0	1	9
計	7	31	0	5	26
8月					
	カウンター数	調査日数(日)	1日当たりのカウンター数 (カウンター数/調査日数)	利用日数	未利用日数
平日	41	23	2	11	12
土日祝	20	8	3	4	4
計	61	31	2	15	16
9月					
	カウンター数	調査日数(日)	1日当たりのカウンター数 (カウンター数/調査日数)	利用日数	未利用日数
平日	117	18	7	10	8
土日祝	96	12	8	9	3
計	213	30	7	19	11
10月					
	カウンター数	調査日数(日)	1日当たりのカウンター数 (カウンター数/調査日数)	利用日数	未利用日数
平日	304	22	14	18	4
土日祝	390	9	43	8	1
計	694	31	22	26	5
11月					
	カウンター数	調査日数(日)	1日当たりのカウンター数 (カウンター数/調査日数)	利用日数	未利用日数
平日	0	4	0	0	4
土日祝	0	2	0	0	2
計	0	6	0	0	6
合計(193日)					
	カウンター数	調査日数(日)	1日当たりのカウンター数 (カウンター数/調査日数)	利用日数	未利用日数
平日	493	130	4	52	78
土日祝	588	63	9	32	31
計	1081	193	6	84	109

※カウント日数（自動カウンターでカウントされていた日数）

未カウント日数（自動カウンターでのカウントがなかった日数）

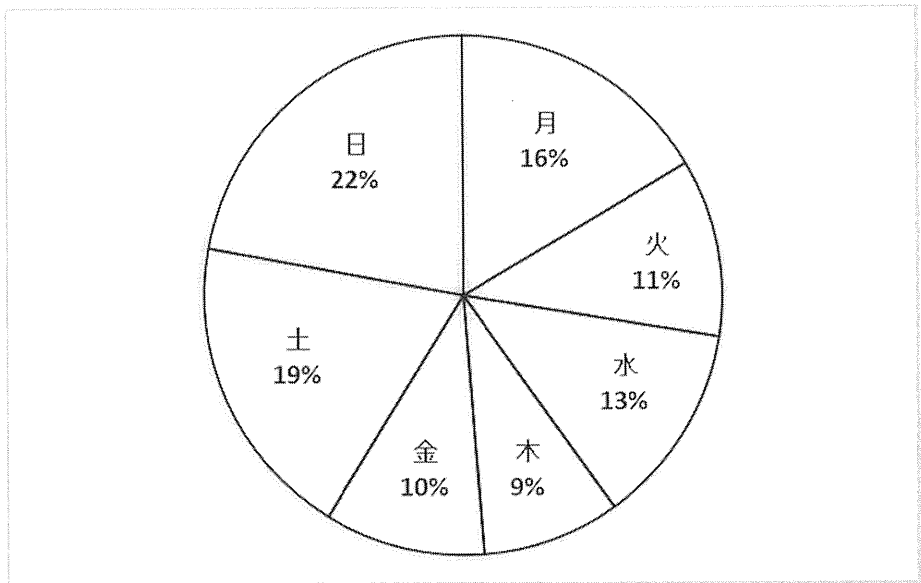


図2：利用者数の曜日別割合% (2018年)

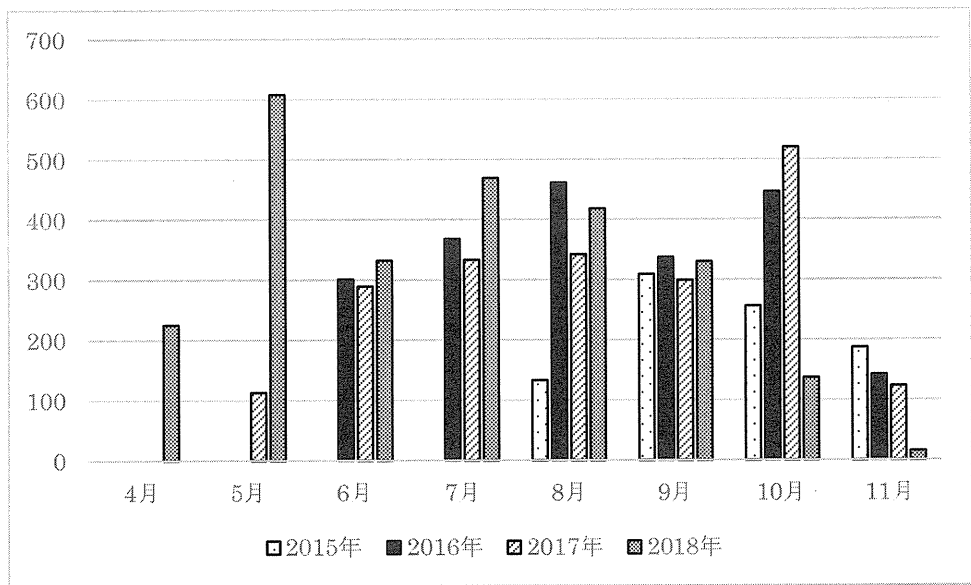


図3：豊似湖入込者数 (年別月別、単位：人)